

2017年 10月 13日

各 位

株式会社 三井住友銀行

NECキャピタルソリューション株式会社に
「SMB Cサステイナビリティ評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、NECキャピタルソリューション株式会社（代表取締役社長：今関 智雄）に「SMB Cサステイナビリティ評価融資」を実施致しました。

「SMB Cサステイナビリティ評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の ESG¹ 側面の情報開示とサステイナビリティ² への取組などを評価し、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回のNECキャピタルソリューション株式会社に対する評価結果は、「ローカル/グローバルコミュニティへの配慮」、「従業員への配慮」、「事業活動における環境負荷削減の取組（気候変動）」において非常に高い水準であると判断され、サステイナビリティに向けた企業経営において、大変優れた ESG 側面の取組と情報開示を実施されている、最上位評価の取得となりました。

特に ESG 側面の取組では、以下の点等が評価されました。

従来の PFI 事業や地域新電力への参画、観光起点の地域活性化への取組を活かし、日本版 DMC³ への出資参画などを通じ、地域活性化に貢献しておられる点
働き方改革の推進に向けて、組織としての方針を策定し、柔軟な働き方の実現に向けて、在宅勤務制度の試験導入等、具体的な取組にも着手しておられる点
SBT⁴ を意識し、事業活動に伴う CO2 排出量の削減に向けて、2030 年度を目標年度とした新たな環境目標を策定された点

また ESG の各側面において、良好な開示がなされているとの評価となりました。

三井住友銀行では、「SMB Cサステイナビリティ評価融資」により、企業のサステイナビリティへの取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

1 ESG とは

ESG とは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 サステイナビリティとは

サステイナビリティ（sustainability）とは、「持続可能性」を意味する英語であり、地球社会から企業活動まで、様々な状況において使用される用語です。一般的に企業のサステイナビリティというとき、地球環境や社会の持続的な発展に貢献しつつ、その上で自社が社会に認められ長期的に繁栄するために不可欠な企業の取組を指します。

3 日本版DMCとは

日本版DMC (Destination Management/Marketing Company) とは、「観光地経営」の視点に立ち、観光地域づくりの戦略を策定し、その実現のための調整機能を備えた法人「日本版DMO (Destination Management/Marketing Organization)」における、収益事業体のことを指します。

4 SBTとは

Science Based Targetsの頭文字を取ったもので、気候変動による世界の平均気温の上昇を、産業革命前と比べ、最大でも2度未満に抑えるという目標に向けて、科学的知見と整合した削減目標を設定することを指します。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。